

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。

> **さいたま市立** **大宮東中学校** > > > > > > >



学校 教育 目 標

輝く命 生きる力

気迫ある生徒

気概に満ちた教師

活気ある学校

■所在地：さいたま市大宮区堀の内町 1-99
■FAX：048 - 645 - 1922

■電話：048 - 641 - 0808
■交通：JR 大宮駅東口徒歩 15 分

01 「地域の子」



11 月に開催される青少年育成中部地区会主催「レッツ・ジョイン！クリーン活動」では、地域の皆様と連携した清掃活動に積極的に取り組んでいます。このほかにも、地区の運動会や音楽会、防災訓練など、地域主催の行事に積極的に参加し、地域福祉の向上に協力するとともに、「地域の子」としての生徒のボランティア参加を推進しています。

02 「持続可能な地域づくり」



本校では、チャレンジスクール「とうちゃれ」、「東中よくし隊」「青少年育成会」「福祉協議会」「公民館」を通じた学びの輪・地域の輪づくりの充実を図っています。地域と協働した活動を通じて、「自分の住む街をよりよくしたい」「いつまでもこの街に住み続けたい」等の地域への愛着度を高めていきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。



さいたま市立
大宮南中学校



学校教育目標 輝く個性 夢きり

校訓 ～きれいな学校 光る汗～

今年度は、さいたま市教育委員会の研究委嘱を受けて、特別活動を中心として「たくましい南中生を育ている指導方法の工夫と改善」に取り組んでいます。この一環として、

- 1 全生徒が、青少年赤十字の一員として貧困や飢餓をなくす取組を推進しています。
- 2 障がいのある方への理解やジェンダー平等に取り組み、差別のない社会の実現を目指しています。



■所在地：さいたま市大宮区天沼町2-362 ■電話：048-641-1142
■FAX：048-641-5356 ■交通：JRさいたま新都心駅徒歩7分

01 青少年赤十字加盟校として



日本赤十字社の青少年赤十字（JRC）に加盟して20年以上となります。生徒会の委員会活動においても、JRC委員会があり、



その中で貧困や飢餓をなくすための取組を行っています。具体的には、「①エコキャップを回収し、ワクチンを寄贈するための活動」「②正門前やさいたま新都心駅周辺での街頭募金を行い寄付する活動」「③企業がやっている、着なくなった子供服を回収し世界の難民に送るプロジェクトに参加」などを全校に呼びかけて実施しています。これらの活動を継続して行くことで、SDGsの目標1「貧困をなくそう」、目標2「飢餓をゼロに」に貢献していきます。

02 差別のない社会を目指して



本校では、平成29年度から「ふれ愛講演会」において障がいのある方への理解やジェンダー平等について、学んでいます。令和元年度は「障害のあるなしに関わらずお互いを認め合う社会をつくるには」という演題で、病気により首から下が麻痺してしまった方にご講演いただき、困難な状況でも目標を見付けて努力を続ける大切さを学びました。また、首から下が動かせない方への上着着用補助の実習をしたりと障害のある方へのサポートの仕方などを学んだことができて、障害のある方を支援する技能についても理解を深めることができました。今後も、講演会等を継続して行くことで、SDGsの目標5「ジェンダー平等を実現しよう」、目標10「人や国の不平等をなくそう」に寄与していきたいと考えています。



03 持続可能な社会の実現を身近に感じて



教科や総合的な学習の時間の内容として、「SDGs 地域取り組み調査＆今後への中学生からの提案」と題し、「地域の人、もの、ことのSDGsにへの関わり・取り組みの中から問を見出し、地



域の特徴やよさに気づき、それらが人々の努力や工夫によって支えられて言うことに気付いたり、持続可能な社会を実現するための行動の仕方を考え、自ら社会に参画しようとする態度を育てたりすること」をねらいとして設定し、学習に取り組みました。地域の現状から課題を把握し、課題を解決するための提案を策定、タブレット端末を活用したスライド形式におけるまとめ・発表を行い、持続可能な社会への理解を深めることができました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDG s 教育を推進しています。



さいたま市立

大宮北中学校



スローガン「みんなで創る！！ 笑顔満開 大宮北中」

- 1 学校教育目標「人間性豊かな実践力のある生徒 ～たしかな学力 ゆたかな心情 たくましい身体～」のもと、「みんなで創る 笑顔満開 大宮北中」をスローガンに、生徒一人ひとりが「来甲斐」、「居甲斐」、「やり甲斐」のある学校づくりを目指しています。
- 2 現在そして未来の大宮北中が他に誇れる立派な学校でありつづけることを願い、昭和59年に生徒総会決議で制定された「大宮北中憲章」(全11条)を受け継ぎ、生徒の自主的・主体的な活動を推進しています。



■ 所在地：さいたま市大宮区寿能町1-2-1 ■ 電話：048-641-1214
■ FAX：048-641-5364 ■ 交通：東武アーバンパークライン大宮公園駅徒歩5分

01 さいたま STEAMS 教育を通じた SDG s への取組



本校では、「さいたま STEAMS 教育の推進」を指導の重点に掲げ、教科横断的な学習を通し、主体的に物事を解決する力の育成に取り組んでいます。昨年度本校では、美術科で「SDG s カルタ」を1年生

で作成し校内展示しました。また3年生総合にてSDG sの活動を行っている調べ学習、また、「ユニバーサル・デザイン」、「盲導犬」、「パラスポーツ」などの「福祉」を題材として、探究・分析活動を行い、「青少年の主張」と題して、成果発表会を行いました。クラスの代表生徒が文化祭で発表し、全校生徒がSDG sについて考える機会としています。今年度も、SDG sに関連するテーマを取り上げたり、教科横断的な学習に取り組んだりしながら、自ら課題を発見し、考え、他者と協働し、新たな価値観を見出すなどの資質、能力を育成し、SDG sの目標に寄与していきたいと考えています。

02 生徒会活動の取組の推進



「大宮北中憲章」には、「みんなでみんなを考えよう、みんなでみんなをよくしよう」、「地域とつながる大宮北中」など学習面、生活面、行事、地域との関わり、国際理解など11の条文があります。そ

して、生徒が条文を意識し、自主的・主体的に課題を解決できるように取り組んでいます。今年度は、「大宮北中生 SDG s ～みんなで身近なこと、出来ることからやっつけよう！～」をテーマに、生徒会より呼びかけ、アンケートを実施する予定です。「各個人で出来ることの呼びかけ」「クラス単位で出来ることの呼びかけ」「学校内で出来る呼びかけ」を生徒会を中心として行っていききたいと思います。生徒会専門委員会にも協力してもらいSDG sに貢献できる活動について考え、昼の校内報道などで繰り返し活動を紹介するとともに、生徒会朝礼で、啓発活動を行っていく予定です。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では、SDGs教育を推進しています。



さいたま市立

桜木中学校



本校は、JR大宮駅近くの市街地の中心部に位置し、令和6年度に創立78年目を迎えた歴史と伝統のある学校です。「溢れる英知 輝く笑顔～学習いっぱい 優しさいっぱい 元気いっぱい～」を学校教育目標に掲げ、「自ら学び、進んで考える生徒」「正しく判断し、進んで行動する生徒」「ねばり強く、進んで鍛える生徒」の育成を目指しています。



■所在地：さいたま市大宮区桜木町4丁目219番地 ■電話：048-641-0459
■FAX：048-645-4584 ■交通：JR大宮駅西口より徒歩8分

01 学校環境の整備

ユニバーサルデザインの視点を取り入れた教室環境の整備と授業実践



教室前面の掲示やレイアウトを全校で統一し、授業中はカーテンで掲示物が見えないようにするなど、生徒が授業に集中しやすい教室環境を整備しています。

また、授業手順カードやタイマーを活用して活動手順を可視化することを通して、誰にとっても分かりやすい授業づくりを行っています。委員会活動等においても、生徒自らがユニバーサルデザインの視点をもとにした活動を行っています。



02 「食育」の充実

栄養士と協力した授業の実践と残菜を減らす取組



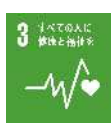
技術・家庭科の授業に栄養士がゲストティーチャーとして参加し、食育の充実を図っています。地元の契約農家からの

食材を使用した地産池消給食を実施し、配送時の二酸化炭素排出量を減らすことで環境保全に努めています。また、全校の給食残菜量を説明したり、世界中には飢餓で苦しんでいる子どもたちがいることを伝えたりするなどして、学校をあげて残菜を減らす取組を行い、食育について考えるきっかけとしています。



03 「いのち」「性」についての授業

助産師によるジェンダー平等を意識した特別授業の実践



助産師を講師としてお招きし、「いのち」や「性」についての講義を通して、生命の尊さや異性との関わり方などの学習を行います。助産師の体験談をもとに、中学生として知っておかなくてはならない知識について理解するとともに、男女の好ましい関係やジェンダー平等について考えるきっかけとします。生徒同士がジェンダーについて議論する取組も設定しています。

生徒同士がジェンダーについて議論する取組も設定しています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。



さいたま市立
三橋中学校



本校は、さいたま市大宮区の西部に位置し、今年度創立 77 周年を迎える伝統校です。
「自分の良さを発揮し、キラリ輝く生徒」の育成をキャッチフレーズに、学校教育目標の具現化に教職員全員で取り組んでいます。



＜学校教育目標＞ 「ゆたかに」 相手の立場に立って考え、温かさをもって行動する
「かしこく」 自ら考え、進んで学び、粘り強く挑戦する
「たくましく」 心身を鍛え、目標をもち、自分の長所を伸ばす

■所在地：さいたま市大宮区三橋 1 丁目 1 3 0 0 ■電話：048-641-0793
■FAX：048-641-6288 ■交通：JR 大宮駅西口から西武バス三橋一丁目下車徒歩 5 分

01 質の高い授業実践



本校では、誰もが公平に質の高い教育を受けられる教育環境を整えるに当たって、一人ひとりの興味関心や学びの方向性に合わせ個に応じた指導を柱とした教育実践の充実に努めています。具体的には、複数教科でのチーム・ティーチングによる授業や少人数指導の



展開、また、ギガスクール構想に沿った生徒用タブレット PC を中心とする ICT 機器の活用、さらに栄養教諭による複数教科での食育の授業やスクールアシスタントによる個別支援の充実に積極的に取り組んでいます。そして「家庭環境や本人の能力によらず、“誰もが公平に”教育を受けられる」という公教育の在り方を踏まえながら、生徒自身が質の高い教育について考え、意欲的に取り組める教育活動を日々実践しています。

02 人権集会を柱とした人権教育の充実



本校では、人権的な視点に立ち、身近なことから不平等について考えていくことが重要と考えています。我が国における差別の歴史について知ることをきっかけとしながら、各教科における授業や毎年実施している「三橋中学校人権集会」などを活用し、生徒の人権意識を高め、差別に気



付くバランス感覚をはぐくむ教育活動を実践しています。実際の人権集会の場では、代表者による人権作文の朗読や、本校独自の「三橋中学校人権宣言」の読み合わせを行ったりすることで、生徒自身が身近なところから不平等を解決する方法を考え、行動できるような指導を行っています。

03 公平・公正を意識させる取り組み



本校では国際理解やいじめ撲滅に対する取り組みを主軸として、平和と公正について考える機会を意図的に設けていくことが重要と考えています。国際理解については、国際交流センターとの協力により、日本在住の各国からの特別講



師を招いて異文化理解深める授業を毎年行っています。また、昨年度は埼玉県ユニセフ協会から講師をお招きし、世界的な視点から平和やそれを維持するための公平・公正さの重要性について講義していただきました。いじめの撲滅については、生徒会を中心とした子ども会議への参加や年 2 回のいじめ撲滅月間の設定、各クラスでのいじめ撲滅目標の決定などに取り組んでいます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。



さいたま市立

大成中学校



〈学校教育目標〉

「快活に」

【目指す生徒像】

「希望を持ち、やさしさと思いやりがある、元気な生徒」

- ・主体的、積極的に学ぶ生徒
- ・やさしさと思いやりがあり、自律する生徒
- ・心身ともに健康でたくましい生徒
- ・礼儀を大切にし、誠実でさわやかな生徒



■所在地：さいたま市大宮区大成町2-379

■電話：048-663-1008

■FAX：048-663-9880

■交通：JR 大宮駅西口徒歩20分

01 SDGsについて知り、発信する

第2学年の「総合的な学習の時間」の活動において



- (1) SDGsに関する基本的な知識を包括的に学ぶ
 - ・学年職員によるすべてのカテゴリーの解説
 - ・生徒の興味に応じた学習
- (2) 学んだ内容の共有化
 - ・各自でICT機器を活用し調べ学習を進める
 - ・調べた内容をグループで持ち寄り発表の内容を練る
 - ・全体発表で学年全体に共有化する。



02 生徒の自治活動を中心とした生徒会活動

生徒会活動を通じて、生徒自らが作り上げる学校



- (1) 生徒の意見を取り入れた、さらに発展した学校づくり
 - ・目安箱を設置し、生徒の意見を反映した活動
 - ・生徒の意見を生かした校則や規約の改定
- (2) ボランティア活動の推進
 - ・生徒自身のアイデアから行われているエコキャップ回収活動
 - ・あいさつクリーン活動



03 地域との連携、小中連携の取り組み

小中連携を通じた地域密着型の教育



- (1) 地域の連携
 - 地域ボランティア・大成小ふれあい祭り・避難所運営訓練
- (2) 小中連携の取り組み
 - 教員交流・児童生徒の学び合い活動（大成プレゼン・合唱交流・未来の教室）



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。



さいたま市立
第二東中学校



学校教育目標 『輝く笑顔 二東生』

- 1 笑顔（スマイル）があふれる学校
- 2 保護者、地域とともにある学校
- 3 勤めてよかったと思える学校

■ 所在地：さいたま市大宮区天沼町 1 丁目 760 番地

■ 電話：048-643-2133

■ FAX：048-643-3298

■ 交通：JR大宮駅 徒歩 20 分

01 健康教育の充実

感染症防止対策の徹底と体力向上へ



本校では、感染症拡大防止のため、教職員と生徒、保護者が連携して、知恵を出し合い、様々な取組を実施してきました。「自動手指消毒液噴霧器の設置」「ハンドソープの設置」など、生徒の学校生活を守り、教育活動を止めないため、引き続き、感染症防止対策を徹底しています。また、本校独自のエアロビクス「通称：ニトロビ」を体育の授業等に取り入れ、体力向上にも取り組んでいます。こうした取組を通じて、SDGs の目標 3「すべての人に健康と福祉を」に貢献していきたいと考えています。

02 進路・キャリア教育の充実

体験活動を通して考える進路・キャリア教育の充実



本校では、「進路を自ら切り拓く生徒の育成」をテーマに進路・キャリア教育に関する学習を行っています。「職業調べ」「上級学校調べ」「職場体験」等に取り組んでいます。また、「未来くる先生」として、地域の方を講師としてお招きする、地域の施設との連携、ボランティア活動等を通して、実生活や実社会との関りを目指しています。さらに、地元の新しい可能性を発見し、地域を良くしようとするチャレンジ精神、創造性、探求性も育めるようにしています。こうした取組を通じて、SDGs の目標 11「住み続けられるまちづくりを」に貢献していきたいと考えています。

03 各種リサイクル活動を通じた環境教育の充実

生徒、保護者、教職員共に取り組むリサイクル活動



本校では、生徒、保護者、教職員それぞれが、限りある資源を有効活用するために、自分たちができることから取り組んでいます。例えば、「牛乳パックリサイクル」「制服リサイクル」「FAX 受信用紙の裏紙の活用」「教職員周知文書における積極的な裏紙の活用」「ごみの分別回収」など、それぞれの立場で「できることからできるだけ」をモットーに進めています。これらの取組を通じて、SDGs の目標 12「つくる責任つかう責任」に貢献していきたいと考えています。